

様式1号  
(総括票)

## 事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

### 1 事業者等の概要

氏名又は名称	信越明星株式会社							
代表者名	氏名	大谷 昌史	役職名	代表取締役社長				
主たる事務所の所在地	長野県上田市秋和942							
主たる事業の分類	大分類	E 製造業						
	中分類	09 食料品製造業						
主たる事業の概要	めん類製造業							
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者						
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者						
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者						
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者						
原油換算エネルギー使用量	1982	k1	その他ガス排出量合計	0	t-CO <sub>2</sub>	自動車の台数	7	台

### 2 計画期間及び報告対象年度

計画期間	27	年度	～	28	年度	報告対象年度	28	年度
------	----	----	---	----	----	--------	----	----

### 3 計画書（報告書）の公表方法等

<input type="checkbox"/>	ホームページ	
<input checked="" type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	信越明星株式会社 秋和工場事務所 閲覧時間8:00～17:00 総務課 0268-22-5252
<input type="checkbox"/>	その他	

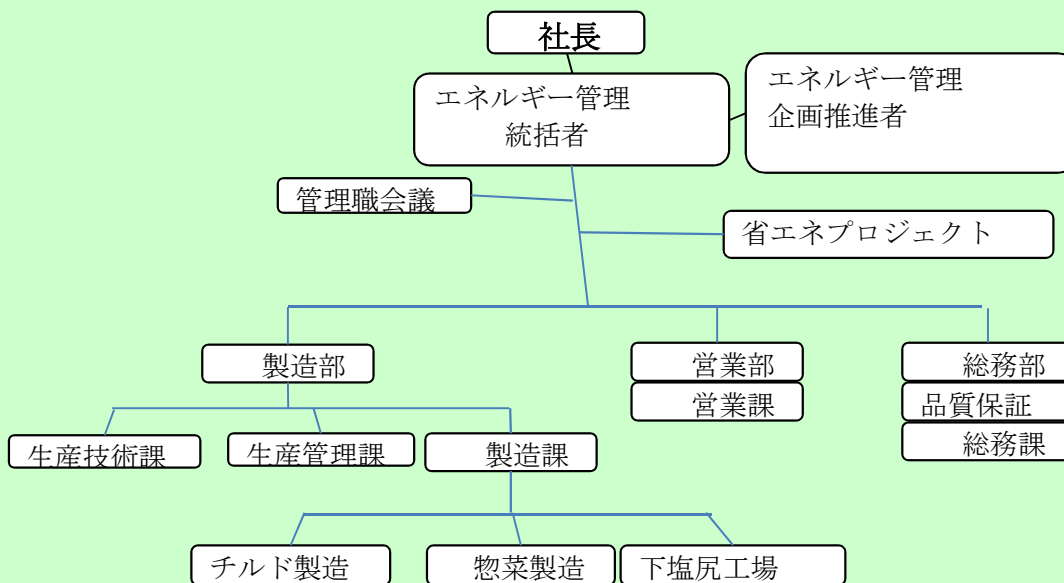
様式1号  
(総括票)

#### 4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

エコアクション21に基づく環境目標を定め、進捗管理を行う。

#### 5 温室効果ガス排出抑制のための組織体制

社長は温暖化対策責任者とする。  
エネルギー管理統括者は温暖化対策担当者とする。



様式1号  
(総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標等の状況

基準年度	基準排出量	3,672	t-CO <sub>2</sub>	生産数量	102	単位	百t	
26年度	調整後排出量	3,659	t-CO <sub>2</sub>	基準原単位	36.04	t-CO <sub>2</sub> /	百t	
目標年度	目標排出量	3,547	t-CO <sub>2</sub>	目標原単位	34.82	t-CO <sub>2</sub> /	百t	前年度の目標から求めた目標値
28年度	目標削減率	3.40	%	目標削減率	3.38	%		
目標設定に関する説明	今秋下塩尻工場にそばの全生産が移行し、秋和工場の稼働が未知数な為、3%の削減目標とする。						※事業の内容により単一の原単位を設定できない者のみ記載する(以下同じ)。	
第一年度	排出量	4,104	t-CO <sub>2</sub>	生産数量	114.60	単位	百t	
	調整後排出量	4,093	t-CO <sub>2</sub>	原単位	35.81	t-CO <sub>2</sub> /	百t	前年度の目標から求めた実績値
27年度	削減率	(11.77)	%	削減率	0.63	%		
排出量等の増減理由	平成27年10月に下塩尻工場の設備導入が完了し基礎電力量、ガス量が増加した為、排出量が増加した。							
第二年度	排出量	3,945	t-CO <sub>2</sub>	生産数量	111.72	単位	百t	
	調整後排出量	3,931	t-CO <sub>2</sub>	原単位	35.31	t-CO <sub>2</sub> /	百t	前年度の目標から求めた実績値
28年度	削減率	(7.44)	%	削減率	2.02	%		
排出量等の増減理由	下塩尻工場の稼働が安定した事。秋和工場の冷凍設備更新工事等があり、一時的にエネルギー効率の悪い機器の高稼働があった為、削減率が思いのほか伸びなかった。							
第三年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>	生産数量		単位		
	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位		t-CO <sub>2</sub> /		前年度の目標から求めた実績値
年度	削減率		%	削減率		%		
目標の達成状況及び排出量の増減理由								

様式1号  
(総括票)

6の2 エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標等の状況

基準年度	基準排出量	0	t-CO <sub>2</sub>			単位		
26年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	基準原単位		t-CO <sub>2</sub> /		
目標年度	目標排出量	0	t-CO <sub>2</sub>	目標原単位		t-CO <sub>2</sub> /		<small>同年度の目標から求めた目標削減</small>
年度	目標削減率		%	目標削減率		%		
目標設定に関する説明								<small>※事業の内容により単一の原単位を設定できない者のみ記載する（以下同じ）。</small>
第一年度	排出量	0	t-CO <sub>2</sub>			単位		
年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位		t-CO <sub>2</sub> /		<small>同年度の目標から求めた実績削減</small>
年度	削減率		%	削減率		%		
排出量等の増減理由								
第二年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位		
年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位		t-CO <sub>2</sub> /		<small>同年度の目標から求めた実績削減</small>
年度	削減率		%	削減率		%		
排出量等の増減理由								
第三年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位		
年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位		t-CO <sub>2</sub> /		<small>同年度の目標から求めた実績削減</small>
年度	削減率		%	削減率		%		
目標の達成状況及び排出量の増減理由								

様式1号  
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標等の状況

基準年度	基準排出量	15	t-CO <sub>2</sub>			
26年度						
目標年度	目標排出量		t-CO <sub>2</sub>	削減率		%
年度						
目標設定に関する説明						
第一年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>	削減率		%
27年度						
排出量等の増減理由						
第二年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>	削減率		%
年度						
排出量等の増減理由						
第三年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>	削減率		%
年度						
目標の達成状況及び排出量の増減理由						

7 重点対策の実施状況

段階	連番	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I、II	1	燃料使用量等の定期的な把握						
	2	エコドライブの励行						
III、IV	—	次世代自動車の導入						

様式1号  
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	対策内容	計画		実績	
			実施 予定年 度	削減見込量 (t-CO <sub>2</sub> )	実施年度	推計削減量 (t-CO <sub>2</sub> )
1	エネ起	320301 熱利用設備に係る断熱の保全管理	27	18.3	27	0
2	エネ起	320302 スチームトラップの保全管理	27	3.7	27	1
3	エネ起	360700 ファン及びブロワーの運転管理	27	18.3	27	4
4	エネ起	360799 コンプレッサーに係るその他の削減対策	27	73.1	27	33
5						
6						
7						
8						
9						
10						

9 自然エネルギー源利用設備等の導入状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
太陽光	k w	320		320	320	

10 クレジット等に関する取組状況

クレジットの種類	単位	基準年度	計画期間	第一年度	第二年度	第三年度
グリーンエネルギー証書 (電気)	tCO <sub>2</sub>					
グリーンエネルギー証書 (熱)	tCO <sub>2</sub>					
J-クレジット制度により 創出されたクレジット	tCO <sub>2</sub>					
県が認証したクレジット	tCO <sub>2</sub>					
電気の利用に伴うもの	tCO <sub>2</sub>	13		11	14	
低炭素電力の利用	tCO <sub>2</sub>					

様式1号  
(総括票)

1.1 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出状況 (所、t-CO<sub>2</sub>)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満	1	3,409	1	3,228				
1,500k1未満	1	263	1	876	2	3,945		
合計	2	3,672	2	4,104	2	3,945		

1.2 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出状況 (t-CO<sub>2</sub>)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO <sub>2</sub>	0	0	0	
CH <sub>4</sub>	0	0	0	
N <sub>2</sub> O	0	0	0	
HFC	0	0	0	
PFC	0	0	0	
SF <sub>6</sub>	0	0	0	
合計	0	0	0	0

1.3 次世代車使用台数及び導入計画 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車	3	4	4	
電気自動車				
燃料電池自動車				
クリーンディーゼル自動車				
その他				
合計	3	4	4	0
自動車総数	7	7	7	
次世代車導入割合	42.9	57.1	57.1	

様式1号  
(総括票)

14 中小企業支援

区分	内容
中小企業への省エネ診断	なし
その他	なし

15 交通対策

区分	実施内容
ノーマイカー通勤	なし
公共交通機関の利用促進	なし
来客者の交通対策	なし
物流の合理化	なし

16 環境マネジメントシステム導入状況

番号	名称	導入年
1	エコアクション21	平成22年度
2		
3		

17 その他の地球温暖化を防止する対策の実施状況

基準年度実績	蒸気配管に断熱材を巻き付け。熱交換器の洗浄。
第一年度実績	熱交換器のフィルター清掃。フリーザー温度の適正化。コンデンサー清掃。照明、エアコンのON・OFFの徹底。
第二年度実績	エコアクション21、改善推進チームを中心とした省エネ活動の実施。集約生産によるアイドル運転時間の削減。
第三年度実績	

18 自由記載欄

区分	内容	削減量(tCO <sub>2</sub> )
基準年度以前の取組み	LED照明に交換。廃熱回収。省エネ機器の導入	
その他	平成28年度秋和工場、省エネ型ノンフロン冷凍機に更新2基	未定